

所内検討会② (研究内容)

第42期長期教育研究員が入所し、早2ヶ月が過ぎました。当教育研究所では、研究を進める中で、その研究の方向性や内容が課題を解決するために妥当であるかを検討する所内検討会を5回開催します。

6月3日に実施した第2回所内検討会は、研究内容としての理論研究が、研究テーマや研究仮説、検証計画等の趣旨に沿ったものになっているか、研究内容の項立ては適切か、文章表現や引用文、図表等は適切か、理論に結びついた実践の工夫があるか等を幼稚園要領解説と各教科・領域の学習指導要領を横に携えて、教育研究員5名と所員で検討しました。

この2ヶ月で、それぞれの課題を解決するために学んだ理論を授業実践へどのように生かしていこうかという、意気込みを感じさせる検討会になりました。

【所内検討会の概要】

- 1 開会のことば (司会)
- 2 日程の確認 (司会) 13:00 ~ 13:05
- 発表の流れ 一人あたり35分 ①発表(15分) → ②検討(20分)
- 3 各研究員の「研究内容」についての発表

	時刻	発表者	研究領域及び研究テーマ
1	13:05 ~ 13:40	金城さくら 糸満南幼稚園	〈幼稚園教育〉 幼児が友達と共に遊ぶ楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫 ~触れ合い、かかわる集団遊びを通して
2	13:45 ~ 14:20	大城厚 真壁小学校	〈小学校算数〉 算数科における基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る指導方法の工夫 ~操作・比較観察等の学習活動を通して~
3	14:25 ~ 15:00	長門照乃 潮平小学校	〈小学校道徳〉 多様な考えに触れ、考えを深める道徳授業の工夫 ~子どもたち主体の練り合う話し合い活動を通して~
休憩 (15:00 ~ 15:10)			
4	15:10 ~ 15:45	具志堅智美 大里南小学校	〈小学校体育〉 運動に親しむ資質や能力を育む学習指導の工夫 ~運動の基礎感覚づくりを取り入れた「ゴール型ゲーム」を通して~
5	15:50 ~ 16:25	古屋誠一 南星中学校	〈中学校数学〉 生徒が主体的に学習する態度を育てる指導の工夫 ~生徒の「問い」を活かした問題解決の授業を通して~

- 4 指導助言
 - 幼児教育担当指導主事 大城美恵子 16:25 ~ 16:30
 - 指導主事 上原義仁 16:30 ~ 16:35
 - 主任指導主事 羽根田幸江 16:35 ~ 16:40
- 5 所長のお話し 所長 上原雅志 16:40 ~ 16:50
- 6 閉会のことば (司会)

第2回所内検討会を終えての感想 (研修日誌から)

- 所内検討会では、様々な意見をいただき、修正すべき部分が見えてきて、迷いや不安も少し減りました。もう少しテーマに踏み込んだテーマ設定理由や理論を入れていけるよう再考していきたいと思います。(金城さくら)
- いろいろなアドバイスを頂きました。再度、いくつか検討すべき点があります。サブテーマと理論の整合性、文言の統一、理論にのせる項目の順番等一つ一つ再確認しながら修正していきます。(大城厚)
- 所内検討会では、手立てとなる理論の精選と理論を授業実践にどう生かすかが今後の課題として挙げられました。美恵子先生のおっしゃっていた「理論なき実践は光なし」「実践なき理論は力なし」を念頭に、実践化の工夫を図っていききたいと思います。(長門照乃)
- 検討会が終わった後、雅志所長に「やりたいことが絞られてきていて、ストーンと落ちたよ。」と言われて、安心しました。大きく一歩進みそうです。今日は多くのアドバイスありがとうございました。(古屋誠一)
- 所内検討会では、他の研究員の研究へ疑問点や改善点(自分の考え)を言うことで、お互いの研究が高められたのではと思いました。自分の研究に関しても、客観的に読み直して修正したつもりでしたが、まだまだ指摘されるところが多く、これからもっと学んでいかなければと感じました。(古屋誠一)



写真1 所内検討会の様子



写真2 発表の様子